



暑い暑い中、お元気でお過ごしでしょうか。

- ・水難事故防止（お子様から目を離されませんように）
- ・交通事故防止（飛び出さない）
- ・計画的な生活（学習課題等の支援やお声かけ）を重ねてお願いいたします。



研修の様子

●小中一貫カウンセリングマインド研修 7/21（月）【山陽中・城陽小合同研修】

山陽中学校スクールカウンセラー戸田智子先生を講師として、「子供の支援のために」をテーマに講話をしていただきました。

1 視点を増やす

子供：親や教師を困らせる言動
大人：「～してはダメ」「やめなさい」

叱責の繰り返し



視点を
増やす

「どうしたの？」

何がその言動に結びついているのか。
その言動が起きない時との違いは。

2 支援のヒント「子供との対話より」

子ども「いつも自分ばかり叱られる！」
大人「〇〇〇〇」

子ども「学校に行っても意味がない」
大人「〇〇〇〇」

どのように、対
話しますか。

- ・自分のことを悪く言う場合は受け流さずに否定する。
- ・「そんなことないよ。〇〇ときは上手くできていたよ。」
- ・「〇〇の時も褒められていたよ。」
- ・「なぜ？」と問い詰めたり、説得したりすることは逆効果。
- ・ 本音を聞き出す。

投げやりな言動も SOS
のサインです。しっかり
キャッチして向き合
い、本音で語り合え
るように対話してい
きたいです。

●校内救急訓練 研修 7/24（金）

- ① 中間休みに運動場で事故発生。児童1名意識なし。
- ② 当該児童の救護。事故の状況の聞き取り。職員室に連絡。他の児童を校舎内へ誘導。
- ③ 119番へ通報し救急車要請。保護者へ連絡。
- ④ 救急車到着まで AED による心肺蘇生。救急車到着、救急隊へ状況説明。保護者到着、保護者へ状況説明。

一連の救急訓練の後、全体会で全員が AED による心肺蘇生を訓練しました。



最優先は、児童の安全

（命）